

令和5年度 幸田町社会福祉協議会事業報告

I 総括

令和5年度も幸田町社会福祉協議会が行う各部門の事業を通じて、幸田町地域福祉計画・地域福祉活動計画の基本理念の達成のため、町民の福祉向上に努めました。

令和5年5月にそれまで2類であった、新型コロナウイルス感染症が5類に変更となり、これまで自粛されてきた地域活動が再開されるにあたり、活動支援を行いました。

令和6年1月には、能登半島における大規模地震の発生により甚大な被害が出ました。幸田町の災害時相互応援協定に基づく石川県内灘町社会福祉協議会災害ボランティアセンターの運営支援のための職員派遣や義援金の募金活動を行うなど、災害復旧の支援を行いました。

令和5年度の重点事業については、「地域とのつながりの強化」として、社会福祉協議会を身近に感じてもらい、地域との関わりを強めるため、職員が地域活動やイベントに参加し、信頼関係を構築するとともに、生活課題をもとに地域課題の明確化に努めました。

「協議体の充実及び生活支援コーディネーターの活動強化」では、協議体が地域に定着するよう運営支援を行いました。また、各協議体の取り組み等を共有する機会として連絡会を開催し、地域の支え合いの仕組みづくりを支援しました。

II 役員会等の開催状況

1 理事会開催状況

令和5年度第1回理事会 開催日 令和5年6月8日(木)	
議案番号	議案名
第1号議案	令和4年度事業報告及び令和4年度計算書類等の承認の件
第2号議案	次期役員候補者の件
第3号議案	定時評議員会の招集の件

令和5年度第2回理事会 開催日 令和5年6月23日(金)	
議案番号	議案名
第4号議案	会長及び副会長の選定の件
第5号議案	顧問の委嘱の件

令和5年度第3回理事会 決議があったものとみなされた日 令和5年9月4日（月）	
議案番号	議案名
第6号議案	令和5年度資金収支補正予算（第1号）の承認の件
第7号議案	第1回臨時評議員会の招集の件

令和5年度第4回理事会 開催日 令和6年3月6日（水）	
議案番号	議案名
第8号議案	令和5年度資金収支補正予算（第3号）の承認の件
第9号議案	令和6年度事業計画及び令和6年度予算の承認の件
第10号議案	3月評議員会の招集の件

2 評議員会開催状況

令和5年度定時評議員会 開催日 令和5年6月23日（金）	
議案番号	議案名
第1号議案	令和4年度事業報告及び令和4年度計算書類等の承認の件
第2号議案	理事7名及び監事2名の選任の件

令和5年度第1回評議員会 決議があったものとみなされた日 令和5年9月27日（水）	
議案番号	議案名
第3号議案	令和5年度資金収支補正予算（第1号）の承認の件

令和5年度3月評議員会 開催日 令和6年3月15日（金）	
議案番号	議案名
第4号議案	令和5年度資金収支補正予算（第3号）の承認の件
第5号議案	令和6年度事業計画及び令和6年度予算の承認の件

3 監査会開催状況

令和5年度監査会 開催日 令和5年5月26日（金）	
監査内容	
令和4年度事業報告及び令和4年度計算書類等	

III 令和5年度の主な取り組み

1 法人経営部門

(1) 経営基盤の確保

自主財源や公費財源を安定的に確保し、地域に開かれた組織体制を確立できるよう、ホームページ上に財務諸表を公表しました。また、会費や共同募金配分金の使い道を広報誌やホームページ上で公開し、使途の明確化や透明性の確保に努めました。

自主財源	令和5年度	令和4年度	令和3年度
会費収入	3,560,400円	3,475,500円	3,439,700円
一般会員	9,368世帯 2,810,400円	9,225世帯 2,767,500円	9,179世帯 2,753,700円
賛助会員	100人 244,000円	98人 241,000円	95人 233,000円
特別会員	105事業所 506,000円	106事業所 467,000円	109事業所 453,000円
寄附金収入	454,550円	438,204円	399,004円
共同募金配分金収入	4,740,794円	3,920,247円	3,663,336円
計	8,755,744円	7,833,951円	7,502,040円

(2) 職員の資質向上

職種別、サービス別の研修へ積極的に参加させるとともに、相談への対応力向上のため内部研修や勉強会を実施しました。

内容	令和5年度	令和4年度	令和3年度
外部研修	111回	104回	84回
内部研修	12回	15回	7回

(3) 広報活動の推進

社協広報誌「ともに生きる」を年4回発刊しました。また、ホームページでタイムリーな情報の発信に努めました。

2 地域福祉活動推進部門

(1) 第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進

コロナ禍により、地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の開催が見送られましたが、基本理念の実現に向け成果指標に基づき、地域住民をはじめ関係機関や福祉関係団体の参加と協働のもと事業を進めました。

(2) 生活支援コーディネーター業務の受託

幸田町が実施する生活支援体制整備事業を推進するために、第1層生活支援コーディネーターを幸田町全域に、第2層生活支援コーディネーターを各包括圏域に配置しました。

多様な主体が参加し、地域情報の共有や互助活動について話し合う「協議体」の運営支援を行いました。また、既存の地域資源や住民ニーズを把握し、地域住民等へ情報提供を行い、福祉委員会など地域活動の活発化に向け、関係機関と連携しながら継続的に支援しました。

地域における支え合いの理解と推進を図るため、住民向けに支えあいの体制づくり講演会を開催しました。

(3) ボランティアセンターの機能充実

ボランティアに関する相談を随時受け付け、ボランティアを求める個人及び団体、施設等とボランティア活動者の派遣調整を行いました。ボランティア講座は高齢者疑似体験サポーター養成講座及び災害ボランティア講座を開催しました。

また、ボランティア団体活動助成金は、登録団体に対して助成金を交付し、活動の支援を行いました。

内 容		令和5年度	令和4年度	令和3年度
ボランティア相談		42回	46回	16回
登録数	団体	41団体 【385人】	40団体 【410人】	37団体 【410人】
	個人	2人	1人	2人
ボランティア講座	開催数	2回	2回	不開催
	参加者数	延べ28人	延べ64人	
ボランティア団体活動助成金交付	団体数	6団体	4団体	

(4) 地域でのサロンやサークル活動への支援

代表者研修会を開催し、新聞エコバック作りの体験等多様なプログラムを盛り込んだ活動を行うことができるようサロン運営者に情報提供をしました。

内 容		令和5年度	令和4年度	令和3年度
団体数		22団体	23団体	26団体
サロン開催数		延べ380回	延べ325回	延べ127回
参加者数		延べ5,072人	延べ4,463人	延べ2,053人
代表者研修	開催数	2回	2回	不開催
	参加者数	延べ60人	延べ59人	

(5) 福祉教育の推進

次世代の人材育成のため、小中高等学校における福祉教育を推進しました。福祉実践教室は8校が実施し、青少年等ボランティア福祉体験は中学校3校が地域や福祉施設等でボランティア体験学習を実施しました。

内 容	令和5年度	令和4年度	令和3年度
社会福祉協力校の委嘱	10校	10校	10校
福祉実践教室	11回 【実施校8校】	10回 【実施校8校】	9回 【実施校7校】
青少年等ボランティア福祉体験学習	11回 【実施校3校】	不開催	不開催

(6) 福祉6団体事務局の運営及び活動支援

老人クラブや障がい者団体等、各種福祉団体の事務局を運営し、地域活動の調整を行いました。また、福祉団体の自主運営化に向けて積極的に情報提供や活動内容の提案を行いました。

(7) 災害に対する備え

災害時ボランティア支援本部運営スタッフ登録者に対し、町の総合防災訓練への参加を促し、災害時ボランティア支援本部の設置訓練及び互いに役割分担等の業務を体験する実践訓練を行いました。また、災害時ボランティア支援本部の運営を迅速に行うことができるよう、災害備品の整備を行いました。

(8) 福祉車両及び福祉用具等の貸出

一時的に福祉車両や福祉用具が必要な人への貸出や、地域行事等へのレクリエーション用具の貸出を行いました。

内 容	令和5年度	令和4年度	令和3年度
福祉車両	196回	209回	225回
レクリエーション用具	124回	52回	28回
災害用物品	67回	50回	32回
福祉用具等	169回	147回	146回
福祉用具リサイクル	譲受	4件	0件
	譲渡	0件	0件

(9) 赤い羽根共同募金事業の推進

福祉団体、サロン、保育所等へ活動費の助成を行い、団体等の活動支援及び配分金の有効活用に努めました。

3 相談支援・権利擁護部門

(1) 中部地域包括支援センターの受託（担当地区：中央学区、荻谷学区）

地域包括ケアシステムの構築に向けて、相談支援や介護予防サービス等の支援を包括的かつ継続的に提供しました。また、中部圏域の75歳以上の高齢者世帯を全戸訪問し、支援を必要とする人を早期に発見するとともに、地域の課題やニーズの把握に努めました。

更に、幸田町社会福祉協議会に配置された第1層・第2層生活支援コーディネーターと連携しながら、中部圏域第2層協議体に参加しました。

内 容		令和5年度	令和4年度	令和3年度
総合相談支援事業				
	総合相談	1,816件	992件	2,196件
	基本情報管理（実態把握件数）	371件	121件	139件
権利擁護業務				
	高齢者虐待への対応	1件	15件	82件
	消費者被害への対応	0件	0件	37件
	成年後見制度の利用支援	1件	1件	2件
	他の困難事例	0件	53件	93件
包括的・継続的ケアマネジメント				
	ケアマネ支援	117件	128件	145件
	地域ケア会議	5回	8回	14回
介護予防ケアマネジメント業務				
	指定介護予防支援計画作成	816件	1,333件	2,008件
	【うち委託】	【239件】	【557件】	【873件】
	介護予防ケアマネジメント	533件	916件	1,412件
	【うち委託】	【166件】	【348件】	【562件】
一般介護予防事業				
介護・健康出前講座	開催数	13回	15回	6回
	参加者数	延べ195人	延べ239人	延べ79人
一般介護予防事業	講座数	6講座	4講座	4講座
	参加者数	延べ804人	延べ862人	延べ264人
げんきかい	地区数	2学区	6学区	6学区
	開催数	20回	60回	24回
	参加者数	延べ265人	延べ683人	延べ320人
介護予防ボランティア育成講座	講座数	4講座	3講座	3講座
	参加者数	延べ143人	延べ96人	延べ165人

認知症総合支援事業				
認知症介護家族 交流会	開催数	12回	12回	7回
	参加者数	延べ59人	延べ73人	延べ36人
認知症カフェ	開催数	26回	12回	不開催
	参加者数	延べ156人	延べ52人	
認知症初期集中 支援チーム	対象者人数	1人	2人	4人
	訪問・会議	12回	20回	32回

(2) 成年後見支援センターの受託

幸田町から成年後見支援センターの運営を受託し、成年後見制度の広報・啓発や住民からの相談、関係機関との連絡調整等を実施しました。

内 容	令和5年度	令和4年度	令和3年度
相談及び手続き	69件	129件	59件
町長申立て支援	1件	2件	1件
広報・啓発活動	2件	1件	1件
親族後見等への支援	3件	3件	1件
法人後見の受任	0件	0件	0件
関係機関との連絡調整	6件	1件	7件
運営委員会等の開催	1回	3回	6回

(3) 日常生活自立支援事業の受託

愛知県社会福祉協議会から日常生活自立支援事業を受託し、認知症高齢者や障がいのある人に対して福祉サービスの利用支援等を行いました。

内 容	令和5年度	令和4年度	令和3年度
契約件数	延べ12件	延べ13件	延べ14件

(4) 各種貸付の実施

生活困窮者へ一時的な生活資金の貸付を実施するとともに、民生委員・児童委員と連携しながら必要な相談支援を行いました。

新型コロナウイルス感染症関連の特例貸付の受付終了後、従来の生活福祉資金の相談件数が増加しており、継続して生活に困窮されている方に対しては自立相談支援機関へつなぎました。

内 容		令和5年度	令和4年度	令和3年度
相談		82件	44件	36件
貸付	生活福祉資金	25件	23件	15件
	たすけあい資金	23件	24件	21件

(5) 法律困りごと相談の実施

愛知県司法書士会西三河支部と協定に基づき、法律相談を実施しました。

内 容	令和5年度	令和4年度	令和3年度
司法書士による法律困りごと相談	31件	29件	21件

4 介護・生活支援サービス部門

(1) 訪問介護事業所の運営

介護保険法及び障害者総合支援法の指定事業所として、利用者の身体その他の状況及びその置かれている環境に応じて、身体介護、家事・生活援助及び移動支援サービスを行うホームヘルパーを派遣しました。また、幸田町より新たに子育て応援・家事サポート事業を受託し、小学校就学前の子どもを育てる保護者に対し、家事の支援を行いました。

内 容	令和5年度	令和4年度	令和3年度
ホームヘルパー派遣回数	3,369回	4,677回	4,922回
介護保険サービス	2,233回	2,332回	2,247回
障害福祉サービス	1,078回	2,243回	2,390回
移動支援	47回	102回	285回
養育支援	0回	0回	0回
子育て応援・家事サポート	11回		

(2) 居宅介護支援事業所の運営

介護保険法の指定事業所として、要介護状態及び要支援状態にある高齢者等が、居宅においてその有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、ケアプランを作成し、サービス調整を行いました。

内 容	令和5年度	令和4年度	令和3年度
ケアプラン作成数	539件	416件	443件
【うち受託】	【82件】	【69件】	【69件】

(3) 相談支援事業所の運営

幸田町から障害者相談支援事業を受託し、障がいのある人に対する総合相談や幸田町地域総合支援協議会の専門部会の運営等を行いました。また、ピアカウンセリングとして、18歳以上で発達障がいのある人を対象としたZoom交流会を開催しました。

更に、サービス等利用計画等の作成やモニタリングの実施など、障がいのある人が地域で自立した日常生活を送ることができるよう支援しました。

内 容	令和5年度	令和4年度	令和3年度
総合相談	167件	161件	
専門部会の開催	4回	4回	

おとなの発達障がい Zoom 交流会	6 回	3 回	
障害福祉サービスの利用支援			
サービス等利用計画の作成	53 件	40 件	28 件
障害児支援利用計画の作成	85 件	63 件	61 件
モニタリングの実施	415 回	284 回	265 回

(4) 見守り事業の実施

ひとり暮らし高齢者等へ最大週 5 回の範囲内で、昼食又は夕食時に弁当をお届けし、安否確認を行いました。

内 容		令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度
見守り配食事業	利用者数	延べ 2, 011 人	延べ 1, 881 人	延べ 1, 498 人
	配食数	22, 500 食	21, 592 食	16, 906 食
	委託事業者数	4 事業所	4 事業所	4 事業所